

平成28年度 社会福祉法人特別セミナー開催要項

～富山県内の社会福祉法人の経営課題と地域貢献のあり方を考える～

- 1 趣 旨
少子高齢化や核家族化の進行に伴う高齢者世帯の増大、また、住民同士をつなぐ希薄化から生ずる地域における支え合い機能の低下、雇用形態の多様化による子育て支援ニーズの高まりなど、福祉を取り巻く環境は大きく変化しており、その課題は一層複合化しつつあります。
一方、国においては、社会福祉法人制度改革の必要性が叫ばれており、経営組織のガバナンスの強化や事業経営の透明性の向上、地域における公益的な取り組みを実施する責務などが社会福祉法等の一部改正に盛り込まれました。
このような状況の中、社会福祉事業の主たる担い手である社会福祉法人には、これまで以上に地域に必要とされるための積極的な取り組みが期待されており、このセミナーでは、社会福祉法人の今後のあり方等について、経営者としての理解を深めるものです。
- 2 主 催 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
- 3 共 催 富山県社会福祉法人経営者協議会
- 4 対 象 者 ①社会福祉法人の理事及び施設長等
②市町村行政役職員
- 5 定 員 40名程度
- 6 開催日時 平成28年12月14日（水）13：00～17：00
- 7 会 場 富山県総合福祉会館（サンシップとやま）研修室602～604
富山市安住町5-21
- 8 申し込み 別紙申込書に必要事項を記入のうえ、平成28年12月1日（木）までに、FAXまたは郵送でお申し込みください。
※ 福祉カレッジホームページの利用登録済みの施設等は、ホームページから直接申込できます。
- 9 受講決定 平成28年12月7日（水）までに、受講決定通知します。
- 10 受講料 受講料3,000円
- 11 問い合わせ先 富山県福祉カレッジ教務課 担当：後平（ごへい）
TEL：076-432-6513 FAX：076-432-6516

< プログラム >

12 : 30 受付

13 : 00 開会

13 : 00～14 : 00 講義Ⅰ「社会福祉や介護のあり方について法律家として思うこと
～認知症がある方のJR事故訴訟をとおして～」

講 師 富山県社会福祉施設経営相談室
専門経営指導員（弁護士） 大坪 健

（内容）：愛知県大府市における、認知症で徘徊中の男性が列車にはねられ死亡した事故について、最高裁は家族に監督・賠償義務はないとの判決をした。この判例から、社会福祉や介護のあり方について考える。

14 : 00～15 : 00 講義Ⅱ「社会福祉法人の地域貢献と地域福祉の推進
～滋賀の縁（えにし）創造実践センターの取り組みから～」

講 師 同志社大学社会学部 教授 上野谷 加代子 氏

（内容）：昨今の社会福祉を取り巻く情勢と今後について
：民間福祉関係者が分野や立場を超えてつながり、協働し、制度の狭間にいる要援護者を支える『縁センター』の実践紹介
：社会福祉法人に求められる、地域との協働による公益的な取り組みのあり方とは など

15 : 00～15 : 10 休憩

15 : 10～17 : 00 総括講義とワークショップ
「富山県内の社会福祉法人の経営課題と地域貢献のあり方を考える」

講 師 富山県福祉カレッジ 学長 大橋 謙策
（公益社団法人テクノエイド協会 理事長
東北福祉大学大学院 教授）

（内容）：社会福祉法人の経営課題と地域貢献のあり方についての意見交換
：新しい社会福祉の考え方としての地域福祉の必要性と社会福祉法人における今日的政策課題
：富山県民から信頼される社会福祉法人になるための必要な改革とこれからの役割 など

17 : 00 閉会

《 講師紹介 》

上野谷 加代子（うえのや かよこ） 氏

1 主な役職及び経歴

同志社大学社会学部社会福祉学科教授（平成17年10月～）
独立行政法人評価委員会委員（医療福祉部会長）（平成19年6月～）
日本学術会議連携会員（平成20年10月～）
日本地域福祉学会会長（平成26年～）

2 主な著書等

『社会福祉援助技術論』：ミネルヴァ書房、1990年
『ボランティア活動プログラム開発ワークブック』：全国社会福祉協議会、2000年
『よくわかる地域福祉』：ミネルヴァ書房、2004年
『災害ソーシャルワーク入門—被災地の実践知から学ぶ—』：中央法規出版、2013年
『社会福祉士相談援助実習＜第2版＞』中央法規出版、2014年
『福祉ガバナンスとソーシャルワーク ビネット調査による国際比較』：ミネルヴァ書房、2015年
『たすけられ上手たすけ上手に生きる』：全国コミュニティライフサポートセンター、2015年

大 橋 謙 策（おおはし けんさく）

富山県福祉カレッジ学長（元 日本社会事業大学学長）

1 主な役職及び経歴

富山県福祉カレッジ学長
公益財団法人テクノエイド協会理事長（平成23年7月～）
東北福祉大学大学院教授（平成26年4月～）
日本福祉大学・淑徳大学客員教授（平成23年4月～）
特定非営利活動法人日本地域福祉研究所理事長（平成12年1月～）
一般社団法人全国社会教育委員連合会会長（平成15年5月～）
一般財団法人社会福祉研究所理事長（平成22年6月～）
富山県福祉推進顧問（平成24年11月～）
一般財団法人ユニットケア推進センター副会長（平成26年6月～）

2 主な著書等

『地域福祉の展開と福祉教育』単著：全国社会福祉協議会、1986年
『福祉教育の理論と展開』共編著：光生館、1987年
『地域福祉計画策定の視点と実践』編著：第一法規、1996年
『介護保険と地域福祉実践』共編著：東洋堂企画出版社、1999年
『コミュニティソーシャルワークと自己実現サービス』共編著：万葉舎、2000年
『21世紀型トータルケアシステムの創造』共編著：万葉舎、2002年
『福祉21 ビーナズプランの挑戦』共編著：中央法規出版、2003年
『日本のソーシャルワーク研究・教育・実践の60年』編集代表：相川書房、2007年
『地域福祉の新たな展開とコミュニティソーシャルワーク』単著：社会保険研究所、2010年・日本社会事業大学ブックレット・シリーズ第1巻
『ケアとコミュニティ』編著：ミネルヴァ書房、2014年